

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2016年2月19日（当初設定日）から無期限です。	
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ・ロボ・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式
運用方法	①マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式に投資します。 ②実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主な投資制限	当ファンド	①株式への実質投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。ただし、未上場株式および未登録株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、基準価額の水準および市況動向等を勘案して委託者が決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。	



PICTET

1805

iTrustロボ

運用報告書(全体版)

第8期

決算日：2024年2月19日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「iTrustロボ」は、2024年2月19日に第8期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内2-6-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	基準価額			株組 入比	式率 %	純資 産額 百万円
		税分	込配	み金 期騰落 中率			
4期(2020年2月18日)	円 21,883		円 0	% 22.9	% 93.5	4,524	
5期(2021年2月18日)	33,041		0	51.0	92.2	6,552	
6期(2022年2月18日)	33,104		0	0.2	95.3	7,113	
7期(2023年2月20日)	33,736		0	1.9	95.7	7,362	
8期(2024年2月19日)	52,450		0	55.5	94.5	10,909	

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	基準価額		株組 入比	式率 %
		騰落	騰落率		
(期首) 2023年2月20日	円 33,736		% -	% 95.7	
2月末	33,505		△ 0.7	96.5	
3月末	35,022		3.8	98.4	
4月末	33,568		△ 0.5	97.1	
5月末	39,631		17.5	97.1	
6月末	41,657		23.5	95.9	
7月末	42,324		25.5	97.3	
8月末	41,670		23.5	97.3	
9月末	40,633		20.4	97.4	
10月末	38,472		14.0	98.8	
11月末	44,765		32.7	99.2	
12月末	47,179		39.8	98.8	
2024年1月末	51,035		51.3	95.0	
(期末) 2024年2月19日	52,450		55.5	94.5	

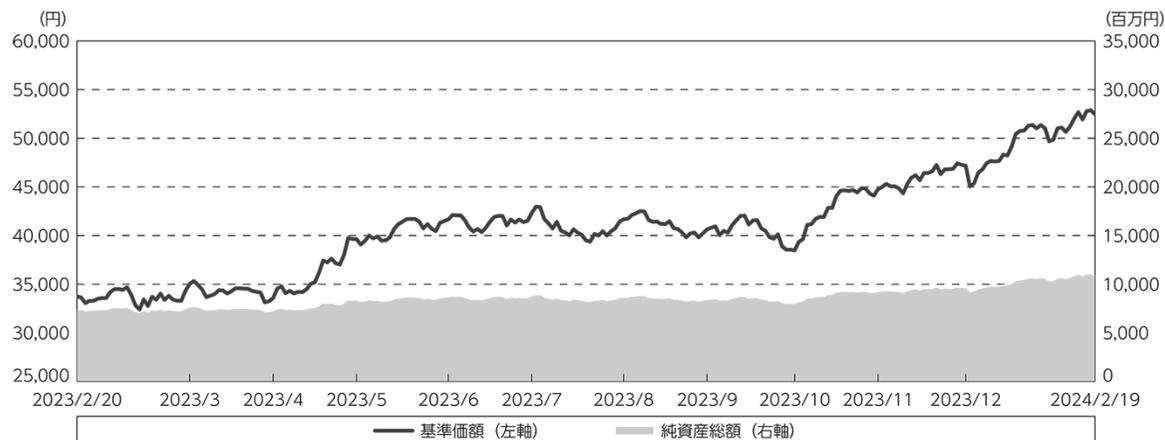
(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

基準価額等の推移

当期の基準価額は、55.5%の上昇となりました。



期首：33,736円

期末：52,450円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率： 55.5%

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

◇主な変動要因

上昇↑・実質的に組入れているエヌビディア（米国、半導体・半導体製造装置）やセールスフォース（米国、ソフトウェア・サービス）などの株価が上昇したこと

上昇↑・円に対して米ドルなどが上昇したこと

- ・世界の株式市場は、期首の2023年2月下旬から3月中旬にかけては、米地銀の破綻を受けた金融不安を背景に世界的にリスク回避姿勢が強まったことなどから下落しました。その後は、各国当局の迅速な対応で金融不安への警戒感が和らいだことや、米国などでインフレ圧力低下の兆しを受け米利上げの最終局面が近づいているとの観測が高まったことなどを背景に、世界の株式市場は7月にかけて上昇しました。8月以降は、ユーロ圏や中国景気の先行き不透明感、米国における国債増発や堅調な景気動向などを受けた高金利環境の長期化懸念などから、10月にかけて下落基調で推移しました。その後は、米国や欧州でのインフレの沈静化に進展がみられたことや、主要中央銀行による利上げ停止および利下げ観測が高まったことなどを背景に2024年1月にかけて上昇しました。期末にかけては、堅調な企業業績を背景に米国経済のソフトランディング期待が高まったことなどを材料に、世界の株式市場は上昇しました。
- ・為替市場では、2023年6月にかけては、金融不安への過度な懸念が後退したことや、植田日銀総裁就任後初回となる金融政策決定会合において、現状の金融政策の維持が決定された一方、欧米の中央銀行は金融引き締め姿勢を維持するとの見方が強まったことなどから円安・米ドル高が進行しました。7月は、インフレ圧力鈍化の兆しから米利上げが最終局面との見方が強まり、米国長期金利が低下したことや、日銀が長短金利操作（イールドカーブコントロール）の運用を柔軟化するとの観測報道などを受けて円高・米ドル安が進行しました。その後11月中旬にかけては、米大手格付け会社による米国国債の格下げや米国国債の増発懸念、根強いインフレ圧力を受けて米長期金利が上昇したことなどから、円安・米ドル高が進行しました。2023年の年末にかけては、米国のインフレ圧力鈍化や労働市場の需給緩和の兆しなどを背景に米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ期待が高まったほか、日銀の金融緩和政策の修正観測などを受けて、円高・米ドル安となりました。2024年の年初から期末にかけては、堅調な米景気指標や、FRB高官からの市場利下げ織り込みについてのけん制もとれる発言を受けて、早期米利下げ観測が後退したことなどから、円安・米ドル高となりました。期を通してみると、米ドルは対円で上昇しました。

組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ・ロボ・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジを行いませんでした。

<ピクテ・ロボ・マザーファンドの組入状況>

主に日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式に投資を行ってまいりました。

◇国・地域別組入比率

【期首】

国・地域名	組入比率
米国	61.3%
日本	9.8%
ドイツ	9.7%
オランダ	7.1%
台湾	2.7%
カナダ	2.0%
中国	1.4%
スウェーデン	1.1%
フランス	1.1%

【期末】

国・地域名	組入比率
米国	62.5%
ドイツ	9.6%
日本	7.9%
オランダ	7.0%
台湾	4.8%
中国	1.8%
フランス	1.4%

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
半導体・半導体製造装置	37.0%
ソフトウェア・サービス	33.7%
資本財	15.5%
メディア・娯楽	7.3%
ヘルスケア機器・サービス	2.8%

【期末】

業種名	組入比率
半導体・半導体製造装置	43.0%
ソフトウェア・サービス	29.7%
資本財	8.0%
メディア・娯楽	7.7%
テクノロジー・ハードウェアおよび機器	3.2%
ヘルスケア機器・サービス	2.8%
商業・専門サービス	0.5%

(注) 組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。また、業種はGICS（世界産業分類基準）の産業グループに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
セールスフォース	米国	ソフトウェア	6.2%
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	5.9%
シーメンス	ドイツ	コングロマリット	5.7%
KLA	米国	半導体・半導体製造装置	4.1%
シノプシス	米国	ソフトウェア	4.0%
インフィニオンテクノロジーズ	ドイツ	半導体・半導体製造装置	4.0%
マイクロチップ・テクノロジー	米国	半導体・半導体製造装置	3.7%
ラムリサーチ	米国	半導体・半導体製造装置	3.6%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	3.6%
スプラנק	米国	ソフトウェア	3.5%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
セールスフォース	米国	ソフトウェア	6.2%
アルファベット	米国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	5.9%
エヌビディア	米国	半導体・半導体製造装置	5.6%
台湾セミコンダクター	台湾	半導体・半導体製造装置	4.8%
アドバンスト・マイクロ・デバイセズ (AMD)	米国	半導体・半導体製造装置	4.1%
シーメンス	ドイツ	コングロマリット	3.8%
インフィニオンテクノロジーズ	ドイツ	半導体・半導体製造装置	3.6%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	3.6%
NXPセミコンダクターズ	オランダ	半導体・半導体製造装置	3.4%
ワークデイ	米国	ソフトウェア	3.3%



(注) 組入比率は、マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。また、業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

期末の組入上位銘柄は、

- セールスフォース : 顧客企業向けにクラウドベースのCRM（顧客関係管理）システムやSFA（営業支援）システムなどを提供するエンタープライズ・ソフトウェア企業。
 - アルファベット : グーグルを傘下にもつ持株会社。ウェブベースの検索、広告、地図などを子会社を通じて提供。人工知能（AI）や自動運転の研究・開発においても世界をリード。
 - エヌビディア : ゲームやAI、仮想通貨のマイニングなどで使用されるGPU（グラフィックプロセッシングユニット）と関連ソフトウェアの設計・開発・販売を行う。
 - 台湾セミコンダクター : 台湾の半導体ファウンドリー。ウェーハ製造、プローブテスト、組み立て、ファイナルテストのほか、マスクの製造・設計なども行う。
 - アドバンスト・マイクロ・デバイセズ (AMD) : コンピュータ、グラフィックス、家電市場、EV（電気自動車）など向けにマイクロプロセッサを開発・製造・販売する半導体メーカー。
- などとなりました。

収益分配金

当期の収益分配は、基準価額の水準および市況動向等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第8期
	2023年2月21日～ 2024年2月19日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	42,450

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(1) 投資環境

世界経済は、急速な景気後退は免れる可能性は高いとみられるものの、減速していくことが予想されます。インフレについては、世界的に低下傾向がみられ、欧米の中央銀行はこれまでの積極的な金融引き締め姿勢を後退させ、利下げ転換することが見込まれています。各国の金融政策状況に加え、地政学リスク要因などから世界の株式市場は引き続き変動幅が大きくなる可能性があります。ロボティクス関連企業は、少子高齢化を背景とした様々な社会的ニーズの高まりや、技術革新などを背景にロボットの実用化が急速に進んでおり、中長期的に成長が期待できるものと考えています。また今後M&A(合併・買収)が活発化すると考えており、経営戦略によって将来の企業価値の明暗は分かれると考えます。

(2) 投資方針

ピクテ・ロボ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式に投資します。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

<マザーファンド>

日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。特定の銘柄、国や通貨に集中せず分散投資を基本としリスク分散を図ります。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。引き続き、ロボティクス関連分野で相対的にファンダメンタルズが健全で、安定したビジネスモデルを有する企業に注目していきます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年2月21日～2024年2月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 595	% 1.459	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(291)	(0.713)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価 ・購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価 ・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(291)	(0.713)	
（ 受 託 会 社 ）	(13)	(0.033)	
(b) 売 買 委 託 手 数 料	24	0.058	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(24)	(0.058)	・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.006	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(3)	(0.006)	・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	22	0.053	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(15)	(0.037)	<ul style="list-style-type: none"> ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、運用報告書等法定の開示書類の作成等に要する費用その他信託事務の処理等に要する諸費用
（ 監 査 費 用 ）	(3)	(0.008)	
（ そ の 他 ）	(3)	(0.008)	
合 計	644	1.576	
期中の平均基準価額は、40,788円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

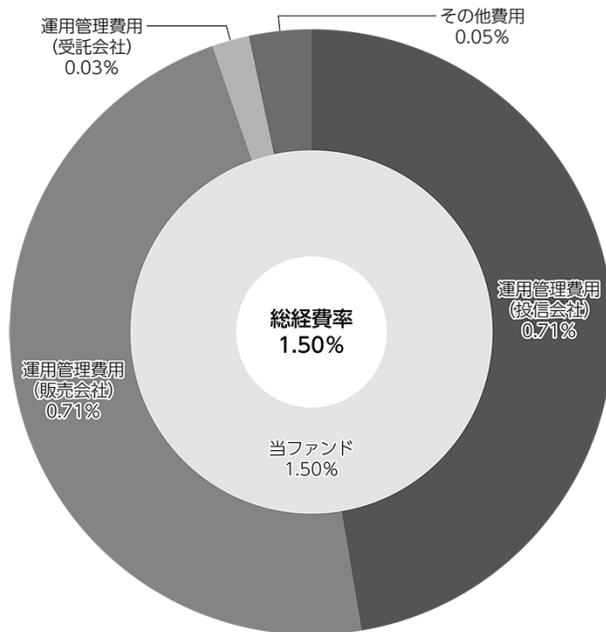
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.50%です。



(注) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年2月21日～2024年2月19日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ピクテ・ロボ・マザーファンド	110,965 千口	552,970 千円	230,246 千口	1,047,740 千円

(注) 単位未満は切り捨てています。

○株式売買比率

(2023年2月21日～2024年2月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ピクテ・ロボ・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	9,728,364千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,423,757千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.15

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年2月21日～2024年2月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年2月21日～2024年2月19日)

該当事項はございません。

○特定資産の価格等の調査

(2023年2月21日～2024年2月19日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年2月19日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
ピクテ・ロボ・マザーファンド		1,943,162	1,823,881	10,856,474

(注) 単位未満は切り捨てています。

○投資信託財産の構成

(2024年2月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ピクテ・ロボ・マザーファンド	10,856,474	98.5
コール・ローン等、その他	160,455	1.5
投資信託財産総額	11,016,929	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) ピクテ・ロボ・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,999,078千円)の投資信託財産総額(11,193,149千円)に対する比率は89.3%です。

(注) ピクテ・ロボ・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=150.03円、1カナダドル=111.39円、1英ポンド=189.35円、1ユーロ=161.81円、1スイスフラン=170.49円、1スウェーデンクローネ=14.39円、1香港ドル=19.18円、1新台湾ドル=4.7823円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年2月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,016,929,588
コール・ローン等	150,775,104
ビクテ・ロボ・マザーファンド(評価額)	10,856,474,484
未収入金	9,680,000
(B) 負債	107,420,980
未払解約金	40,138,089
未払信託報酬	66,622,653
未払利息	450
その他未払費用	659,788
(C) 純資産総額(A-B)	10,909,508,608
元本	2,079,972,586
次期繰越損益金	8,829,536,022
(D) 受益権総口数	2,079,972,586口
1万口当たり基準価額(C/D)	52,450円

<注記事項(当運用報告書作成時点では、監査未了です。)>

(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額	2,182,425,251円
期中追加設定元本額	474,738,290円
期中一部解約元本額	577,190,955円
(注) 1口当たり純資産額	5,2450円

○損益の状況 (2023年2月21日～2024年2月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 37,379
支払利息	△ 37,379
(B) 有価証券売買損益	3,600,387,977
売買益	4,024,113,277
売買損	△ 423,725,300
(C) 信託報酬等	△ 125,584,926
(D) 当期損益金(A+B+C)	3,474,765,672
(E) 前期繰越損益金	1,244,690,733
(F) 追加信託差損益金	4,110,079,617
(配当等相当額)	(2,306,563,985)
(売買損益相当額)	(1,803,515,632)
(G) 計(D+E+F)	8,829,536,022
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	8,829,536,022
追加信託差損益金	4,110,079,617
(配当等相当額)	(2,307,482,088)
(売買損益相当額)	(1,802,597,529)
分配準備積立金	4,719,456,405

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(55,501,213円)、費用控除後の有価証券等損益額(3,419,264,459円)、信託約款に規定する収益調整金(4,110,079,617円)および分配準備積立金(1,244,690,733円)より分配対象収益は8,829,536,022円(10,000口当たり42,450円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 当ファンドが組入れているマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用
当該費用は、ファンドに係る信託報酬のうち委託者が受ける報酬から支弁しております。

○お知らせ

デリバティブ取引はヘッジ目的にのみ行われていることを明確化するため所要の約款変更を行いました。

ピクテ・ロボ・マザーファンド

運用状況のご報告

第8期（決算日：2024年2月19日）
（計算期間：2023年2月21日～2024年2月19日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ・ロボ・マザーファンド」は、「iTrustロボ」および「ピクテ・ロボ・ファンド（適格機関投資家専用）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第8期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。
主 要 投 資 対 象	日本を含む世界のロボティクス関連企業の株式
主 な 投 資 制 限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
4期(2020年2月18日)	23,402		24.8	94.0	4,502
5期(2021年2月18日)	35,867		53.3	92.7	6,520
6期(2022年2月18日)	36,480		1.7	95.8	7,078
7期(2023年2月20日)	37,706		3.4	96.2	7,327
8期(2024年2月19日)	59,524		57.9	95.0	11,183

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
		騰 落	率	
(期 首) 2023年2月20日	円		%	%
	37,706		—	96.2
2月末	37,459		△ 0.7	97.0
3月末	39,210		4.0	98.7
4月末	37,621		△ 0.2	97.4
5月末	44,487		18.0	97.2
6月末	46,819		24.2	95.9
7月末	47,627		26.3	97.2
8月末	46,960		24.5	97.7
9月末	45,841		21.6	97.7
10月末	43,454		15.2	99.0
11月末	50,637		34.3	99.2
12月末	53,431		41.7	98.7
2024年1月末	57,870		53.5	94.8
(期 末) 2024年2月19日	59,524		57.9	95.0

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数がないためベンチマークおよび参考指数は設定していません。

基準価額等の推移

当期の基準価額は、57.9%の上昇となりました。

**◇主な変動要因**

- 上昇↑・組入れているエヌビディア（米国、半導体・半導体製造装置）やセールスフォース（米国、ソフトウェア・サービス）などの株価が上昇したこと
- 上昇↑・円に対して米ドルなどが上昇したこと

投資環境

3ページをご参照ください。

組入状況

4ページをご参照ください。

○今後の運用方針

6ページをご参照ください。

○1万口当たりの費用明細

(2023年2月21日～2024年2月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 27 (27)	% 0.058 (0.058)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	3 (3)	0.006 (0.006)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	18 (17) (0)	0.038 (0.038) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	48	0.102	
期中の平均基準価額は、45,951円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年2月21日～2024年2月19日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上場	千株 21 (72)	千円 496,900 (-)	千株 78	千円 553,870
	外 国				
	アメリカ	百株 2,694	千米ドル 21,986	百株 2,189	千米ドル 24,982
	カナダ	—	千カナダドル —	93	千カナダドル 1,567
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	489	2,842	270	1,884
	フランス	91	351	25	101
	オランダ	17	1,025	18	1,200
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローネ —	862	千スウェーデンクローネ 7,041
	香港	454	千香港ドル 5,184	421	千香港ドル 5,971
	台湾	910	千新台幣ドル 49,578	130	千新台幣ドル 6,907

(注) 金額は受渡代金です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

○株式売買比率

(2023年2月21日～2024年2月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	9,728,364千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,423,757千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.15

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) 単位未満は切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年2月21日～2024年2月19日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○特定資産の価格等の調査

(2023年2月21日～2024年2月19日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年2月19日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期		末
		株 数	株 数	評 価	額
		千株	千株		千円
機械 (ー%)					
	SMC	2.2	—		—
	ダイフク	12	—		—
電気機器 (100.0%)					
	安川電機	33.5	19.6		106,604
	ニデック	10.7	—		—
	キーエンス	—	3.9		268,242
	ファナック	10.4	52.7		215,279
	東京エレクトロン	—	8.5		295,800
合 計	株 数 ・ 金 額	68	84		885,925
	銘 柄 数 < 比 率 >	5	4		<7.9%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

外国株式

銘柄	株数	当 期 末				業 種 等
		株数	評 価 額		業 種 等	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
DYNATRACE INC	—	199	1,019	152,940	ソフトウェア・サービス	
RINGCENTRAL INC-CLASS A	285	321	986	147,993	ソフトウェア・サービス	
ROCKWELL AUTOMATION INC	—	35	981	147,302	資本財	
SALESFORCE INC	206	159	4,618	692,902	ソフトウェア・サービス	
TWILIO INC - A	190	213	1,251	187,768	ソフトウェア・サービス	
UIPATH INC - CLASS A	—	341	853	127,995	ソフトウェア・サービス	
ELASTIC NV	—	143	1,870	280,599	ソフトウェア・サービス	
ADVANCED MICRO DEVICES	203	176	3,061	459,369	半導体・半導体製造装置	
ALPHABET INC-CL C	338	312	4,429	664,526	メディア・娯楽	
ALTAIR ENGINEERING INC - A	208	189	1,716	257,578	ソフトウェア・サービス	
ANSYS INC	—	21	710	106,645	ソフトウェア・サービス	
AUTODESK INC	21	40	1,042	156,406	ソフトウェア・サービス	
BAIDU INC - SPON ADR	—	66	708	106,327	メディア・娯楽	
COGNEX CORP	—	154	587	88,149	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DROPBOX INC-CLASS A	379	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
FIVE9 INC	159	202	1,472	220,866	ソフトウェア・サービス	
INTUITIVE SURGICAL INC	36	54	2,078	311,807	ヘルスケア機器・サービス	
KLA CORPORATION	57	32	2,155	323,365	半導体・半導体製造装置	
LAM RESEARCH CORP	39	23	2,157	323,712	半導体・半導体製造装置	
MARVELL TECHNOLOGY INC	—	324	2,147	322,233	半導体・半導体製造装置	
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	239	243	1,990	298,678	半導体・半導体製造装置	
MICRON TECHNOLOGY INC	147	199	1,583	237,510	半導体・半導体製造装置	
NVIDIA CORP	25	57	4,149	622,490	半導体・半導体製造装置	
PTC INC	97	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
PAYLOCITY HOLDING CORP	—	22	406	61,052	商業・専門サービス	
QUALCOMM INC	125	—	—	—	半導体・半導体製造装置	
SPLUNK INC	183	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
SYNOPSYS INC	62	26	1,487	223,226	ソフトウェア・サービス	
TERADYNE INC	174	130	1,336	200,450	半導体・半導体製造装置	
WORKDAY INC-CLASS A	93	81	2,474	371,177	ソフトウェア・サービス	
NXP SEMICONDUCTORS NV	101	108	2,529	379,448	半導体・半導体製造装置	
小 計	株数・金額	3,379	3,884	49,806	7,472,525	
	銘柄数<比率>	22	27	—	<66.8%>	
(カナダ)			千カナダドル			
KINAXIS INC	93	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
小 計	株数・金額	93	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
SAP SE	—	90	1,488	240,831	ソフトウェア・サービス	
SIEMENS AG-REG	200	156	2,644	427,890	資本財	
INFINEON TECHNOLOGIES AG	577	749	2,508	405,905	半導体・半導体製造装置	
小 計	株数・金額	777	996	6,641	1,074,627	
	銘柄数<比率>	2	3	—	<9.6%>	
(ユーロ…フランス)						
DASSAULT SYSTEMES SE	153	219	954	154,368	ソフトウェア・サービス	
小 計	株数・金額	153	219	954	154,368	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.4%>	

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	期末			
			評価額		評価額	
(ユーロ…オランダ) ASML HOLDING NV	百株 29	百株 28	千ユーロ 2,494	千円 403,612	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数 1	評価額 2,494	評価額 403,612		<3.6%>
ユーロ計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数 960	1,244	10,089	1,632,608	<14.6%>
(スウェーデン) ELEKTA AB-B SHS	862	—	千スウェーデンクローネ —	—	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数 862	—	—	—	<—%>
(香港) BAIDU INC-CLASS A	421	454	千香港ドル 4,858	93,188	メディア・娯楽	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数 421	454	4,858	93,188	<0.8%>
(台湾) TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	860	1,640	千新台湾ドル 112,012	535,674	半導体・半導体製造装置	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数 860	1,640	112,012	535,674	<4.8%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	株数 6,578	7,222	—	9,733,996	<87.0%>
		30	34	—	—	<87.0%>

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) 一印は組入れがありません。

○投資信託財産の構成

(2024年2月19日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 10,619,922	% 94.9
コール・ローン等、その他	573,227	5.1
投資信託財産総額	11,193,149	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注) 当期末における外貨建純資産(9,999,078千円)の投資信託財産総額(11,193,149千円)に対する比率は89.3%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=150.03円、1カナダドル=111.39円、1英ポンド=189.35円、1ユーロ=161.81円、1スイスフラン=170.49円、1スウェーデンクローネ=14.39円、1香港ドル=19.18円、1新台湾ドル=4.7823円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年2月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,193,149,581
コール・ローン等	571,784,697
株式(評価額)	10,619,922,634
未収配当金	1,442,250
(B) 負債	9,681,607
未払解約金	9,680,000
未払利息	920
その他未払費用	687
(C) 純資産総額(A-B)	11,183,467,974
元本	1,878,826,777
次期繰越損益金	9,304,641,197
(D) 受益権総口数	1,878,826,777口
1万口当たり基準価額(C/D)	59,524円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注) 期首元本額 1,943,221,054円

期中追加設定元本額 313,767,936円

期中一部解約元本額 378,162,213円

(注) 1口当たり純資産額 5,9524円

(注) 期末における元本の内訳

iTrustロボ 1,823,881,877円

ビクテ・ロボ・ファンド(適格機関投資家専用) 54,944,900円

○損益の状況 (2023年2月21日～2024年2月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	59,501,008
受取配当金	53,610,323
受取利息	5,820,390
その他収益金	120,385
支払利息	△ 50,090
(B) 有価証券売買損益	3,977,851,692
売買益	4,186,256,561
売買損	△ 208,404,869
(C) 保管費用等	△ 3,300,967
(D) 当期損益金(A+B+C)	4,034,051,733
(E) 前期繰越損益金	5,383,909,187
(F) 追加信託差損益金	1,219,964,264
(G) 解約差損益金	△1,333,283,987
(H) 計(D+E+F+G)	9,304,641,197
次期繰越損益金(H)	9,304,641,197

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

デリバティブ取引はヘッジ目的にのみ行われていることを明確化するため所要の約款変更を行いました。